

3学年 図画工作科 授業計画

広島市立 石内小学校

◆ 教科の目標

- ・進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。
- ・材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにする。
- ・身近にある作品などから、よさや面白さを感じ取るようにする。

◆ 評価の観点

- ・自分の思いで表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとする。
- ・感じたことや見たこと、材料や場所などを基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途などを考えたりしている。
- ・手や体全体の感覚を働かせながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫している。
- ・身近にある作品などの形や色などから、表現の感じの違いをとらえたり、よさや面白さを感じ取ったりしている。

◆ 評価の方法

作品 制作中の様子 準備物 用具の使い方 作品鑑賞の様子

◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大好き自分の緑と色 ○ 楽しくつかおう ○ 広がれつながれ ○ こんなことがあったら ○ 切ってけずって ○ ふわりクルクル風パワー ○ ざいりょうからひらめき ○ 光を通して ○ ガラスびんのへんしん 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵のぐの使い方や、色の作り方を覚えて、形や色を考えながら絵に表す。 ・空きようきに粘土をつけて、生活の中で使う物をつくる。 ・ポリ袋を使って、つないだり、ふくらませたりして大きなものをつくる。 ・楽しい夢や願いの世界を自由に想像し、物語をつくりながら絵に表す。 ・粘土の切り方やけずり方を工夫して想像した世界をつくる。 ・風の力で動く、遊ぶものをつくる。 ・いろいろな材料の形や色からそうぞうして、絵に表す。 ・光を通す材料を使って色がいっぱいの世界をつくる。 ・ガラスびんの形からそうぞうして、楽しい人をつくる。
後期	<ul style="list-style-type: none"> ○ トントンサクサク木の名人 ○ アートたんけんたい ○ あのときをわすれない ○ 自ぜんからのおくりもの ○ クルクルメカでクルリン ○ ゴムの方でトコトコ ○ 虫さんランド ○ ものがたりのせかい ○ クミクミミックス ○ やさしいモンスター ○ はんをつかって 	<ul style="list-style-type: none"> ・木にくぎをうったり、木をけずったりして楽しいものをつくる。 ・みちかな場所で、楽しさや美しさを感じられるものを見つける。 ・心にのこったできごとを、そのときの気もちが伝わるように絵に表す。 ・自ぜんの材料からはっそうして活動する。 ・わりピンをつかったしゅみを生かして、楽しく絵に表す。 ・ゴムのもとにもどる力を利用して、楽しいおもちゃをつくる。 ・友だちと協力して、想像したせかいを粘土でつくる。 ・ものがたりのすきな場面を選んで、様子を想像しながら絵に表す。 ・ダンボールを切り開き、組み合わせを工夫して大きなものをつくる。 ・ストローやモールをしんにして、立体的なモンスターを想像してつくる。